

交流集会

第1日目 12月7日(土)

第9会場(熊本城ホール 3F 中会議室 E1-2)

- 9:30～10:30 **K-01** 看護系学会が握る EBP 推進のカギ：
委員会の取り組みから見る将来展望
- 山川 みやえ¹⁾²⁾、佐藤 和佳子¹⁾³⁾、内海 桃絵¹⁾⁴⁾、
大田 えりか¹⁾⁵⁾、鈴木 みゆき¹⁾⁶⁾、藤田 あけみ¹⁾⁷⁾、
阿部 桃子¹⁾⁸⁾、渡邊 千登世¹⁾⁹⁾
- 1) 日本看護科学学会 看護ケア開発・標準化委員会、
2) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻、
3) 山形大学大学院医学系研究科看護学専攻、
4) 京都府立医科大学大学院保健看護学研究科、
5) 聖路加国際大学大学院看護学研究科、
6) 兵庫医科大学大学院看護学研究科、
7) 弘前大学大学院保健学研究科、
8) 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科、
9) 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科
- 10:40～11:40 **K-02** COVID-19 看護研究等対策委員会の活動に基づく
研究成果から考える研究・学術推進
- 吉永 尚紀¹⁾²⁾³⁾、須釜 淳子¹⁾⁴⁾、加澤 佳奈¹⁾²⁾⁵⁾、原 あずみ⁶⁾、
グライナー 智恵子²⁾⁷⁾、落合 亮太²⁾⁸⁾
- 1) 日本看護科学学会 COVID-19 看護研究等対策委員会、
2) 日本看護科学学会 研究・学術推進委員会、3) 宮崎大学医学部看護学科、
4) 藤田医科大学社会実装看護創成研究センター、
5) 岡山大学学術研究院保健学域、6) 大阪公立大学大学院看護学研究科、
7) 神戸大学大学院保健学研究科看護学領域、8) 筑波大学医学医療系
- 13:20～14:20 **K-03** デザイン学と看護学の連携によるコミュニティヘルス活動
—「楽しい」を通じた心身の健康づくり
- 村松 真澄¹⁾、檜山 明子¹⁾、吉田 実和¹⁾、村松 未恵²⁾
- 1) 札幌市立大学 看護学部、2) 札幌市立大学大学院看護学研究科
- 14:30～15:30 **K-04** 子どもを亡くした家族のグリーフサポートとそれに関わる
人材育成プログラムの試み
- 濱田 裕子¹⁾²⁾、藤田 紋佳¹⁾²⁾、森口 晴美²⁾、相星 香²⁾³⁾⁴⁾
- 1) 下関市立大学、2) NPO 法人福岡子どもホスピスプロジェクト、
3) 武庫川女子大学大学院 看護学研究科博士後期課程、
4) ありす訪問看護リハビリステーション

- 15:40～16:40 **K-05** ジェンダー平等な看護大学教員のキャリア形成の検討
育児する女性教員、男性教員・若手教員の研究の課題
- 鈴木 由美¹⁾、木原 博子⁶⁾、佐藤 聖一²⁾、林 圭子²⁾、
田代 恵美²⁾、星野 沙織³⁾、柿沼 香奈恵²⁾、生方 明日香²⁾、
岡野 美波⁴⁾、恵良 真理子⁵⁾
- 1) 国際医療福祉大学大学院、2) 国際医療福祉大学保健医療学部看護学科、
3) 東京純心大学看護学部看護学科、
4) 帝京平成大学健康医療スポーツ学部看護学科、
5) 帝京平成大学助産別科、6) 松蔭大学看護学部看護学科

第10会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B1)

- 9:30～10:30 **K-06** リフレクションを自部署で行うためのわざとコツ
～リフレクション研修を受講した看護係長の気づきと取組み～
- 東 めぐみ¹⁾、河合 麻衣子²⁾、佐藤 千秋³⁾、野口 文子⁴⁾、
川上 美絵子⁵⁾、影山 孝子¹⁾、中林 菜穂¹⁾、西岡 由香里¹⁾
- 1) 順天堂大学、2) 東京女子医科大学病院、3) 帯広大谷短期大学、
4) 伊達赤十字病院、5) 京都第二赤十字病院
- 10:40～11:40 **K-07** 学びの場を継続し、臨床現場のケアの質を改善する
—CNL(クリニカルナースリーダー)勉強会を通じた教育と
臨床の協働—
- 西田 志穂¹⁾、深川 良美²⁾、幸野 里寿²⁾、長井 佐知子²⁾、
松尾 文美³⁾、浅瀬 万里子⁴⁾、伊波 早苗⁵⁾、疋田 智子²⁾、
任 和子⁴⁾、関根 弘子⁶⁾、大霜 由貴子⁷⁾、
竹熊カツマタ 麻子⁸⁾
- 1) 共立女子大学看護学部、2) 京都大学医学部附属病院、
3) 牧りハビリテーション病院、4) 京都大学大学院医学研究科、
5) 淡海医療センター、6) 秀明大学看護学部、7) 佛教大学保健医療技術学部、
8) 静岡県立大学看護学部
- 13:20～14:20 **K-08** 現象学的研究で明らかにできること
—一人ひとりの経験の記述を通して個を超える知見を生み出す
- 坂井 志織¹⁾、家高 洋²⁾、細野 知子³⁾、栩川 綾子⁴⁾、
北尾 良太⁵⁾、小林 道太郎⁶⁾
- 1) 淑徳大学、2) 東北医薬科大学、3) 日本赤十字看護大学、
4) 日本赤十字豊田看護大学、5) 大阪歯科大学、6) 大阪医薬科大学
- 14:30～15:30 **K-09** 多様性の理解と包括性の在り方を考える
看護学実習プログラムの開発(第二弾)
—領域横断型実習における多領域教員の協働の魅力と困難さ—
- 小川 純子、坂井 志織、永田 文子、篠原 良子、渡邊 多恵子、
穴水 千尋、氏原 将奈、鈴木 茜、渡辺 真澄、川瀬 智也
- 淑徳大学

- 15:40～16:40 **K-10** ゴール達成型学習デザイン(GOLD メソッド)を活用した、
効果的・効率的・魅力的な授業設計を体験する
—看護基礎教育と臨地実習をつなぐ具体的な活用方法—
○岡本 華枝¹⁾、徳永 基与子¹⁾、松浦 江美²⁾、三浦 沙織²⁾、
久留島 実姫³⁾
1) 京都光華女子大学、2) 長崎大学、3) 四日市看護医療大学

第11会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B2)

- 9:30～10:30 **K-11** 看護学におけるメタバースの活用
○井上 みゆき、鶴田 来美、大平 光子、松浦 純平、
田川 紀美子、田中 智子
周南公立大学 人間健康科学部 看護学科
- 10:40～11:40 **K-12** 卒後継続教育における ICT の活用における情報交換会
○ウイリアムソン 彰子、三井 由紀子
神戸大学医学部附属病院
- 13:20～14:20 **K-13** 英語論文の出版に向けて：苦勞と喜びをシェアするグループワーク
日本看護科学学会 英文誌編集委員会
○William Holzemer、日本看護科学学会 英文誌編集委員会
JNS Editor-in-Chief, Rutgers, The State University of New Jersey 名誉教授
- 14:30～15:30 **K-14** JANS 若手研究者活動推進委員会主催
えっ！どうしたらいいの？
初めての論文投稿に必要な“暗黙知”を共有しよう
○木戸 芳史¹⁾、田上 博喜²⁾、菅野 恵美³⁾、天野 薫⁴⁾、
仲上 豪二郎⁵⁾、麦田 裕子⁵⁾、友滝 愛⁵⁾、加澤 佳奈⁶⁾、
米澤 かおり⁵⁾、大城 真理子⁷⁾
1) 若手研究者活動推進委員会／浜松医科大学、
2) 若手研究者活動推進委員会／宮崎大学、
3) 若手研究者活動推進委員会／東北大学、
4) 若手研究者活動推進委員会／人間環境大学、
5) 若手研究者活動推進委員会／東京大学、
6) 若手研究者活動推進委員会／岡山大学、
7) 若手研究者活動推進委員会／沖縄県立看護大学
- 15:40～16:40 **K-15** プライマリ・ケア領域における高度実践看護
—暮らしを支えるナースプラクティショナーとは—
○林 愛¹⁾、石井 光子²⁾、折戸 雅恵³⁾、守屋 有紀子⁴⁾、
吉田 有美子⁵⁾、原沢 のぞみ⁶⁾、長江 弘子⁷⁾
1) 医療法人社団実幸会 武蔵国分寺公園クリニック、2) 石川県立看護大学、
3) 公益社団法人地域医療振興協会公立久米島病院、
4) 医療法人 いなだ訪問クリニック、5) 聖路加国際病院、
6) 東邦大学看護学部 成人看護学研究室、
7) 亀田医療大学 看護学部／看護学研究科
高齢者看護学・エンドオブライフケア学

第12会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B3)

- 9:30～10:30 **K-16** ACP手帳の活用とその効果
ーライフヒストリーを語り合うー
○真継 和子¹⁾、小林 道太郎¹⁾、八尾 みどり²⁾、伊藤 真理³⁾
1) 大阪医科薬科大学看護学部、2) 大阪医科薬科大学病院、
3) 川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科
- 10:40～11:40 **K-17** 初産夫婦に対するオンライン出産前教育の開発：
オンラインによる健康教育の追究と検討
○森 恵美¹⁾、前原 邦江¹⁾、岩田 裕子²⁾、森田 亜希子³⁾、
木村 佳代子¹⁾、遠山 房絵¹⁾
1) 千葉大学大学院看護学研究院、2) 筑波大学医学医療系、
3) 順天堂大学医療看護学部
- 13:20～14:20 **K-18** 従来の支援体制の枠を超えた地域共生社会への実現に向けた、
看護専門職としての限界突破
○荒牧 順子¹⁾⁶⁾、伊藤 佳美²⁾⁷⁾、栗田 真由美³⁾⁷⁾、
寺田 由紀子⁴⁾⁵⁾
1) 佐賀県医療的ケア児支援センター(株式会社ドアーズ)、
2) 宮城大学看護学群、3) 静岡県立大学看護学部看護学科、
4) 帝京大学助産学専攻科、5) DC NETWORK 代表、
6) DC NETWORK 副代表、7) DC NETWORK
- 14:30～15:30 **K-19** 育児と介護のダブルケア支援を当事者による支援団体ダブルケア
熊本と医療専門職による支援団体 DC NETWORK と考える
○寺田 由紀子¹⁾⁵⁾、堀内 裕子²⁾⁶⁾、山本 未央³⁾⁶⁾、荒牧 順子⁴⁾⁷⁾
1) 帝京大学助産学専攻科、2) 目白大学 看護学部 看護学科、
3) 日本赤十字看護大学さいたま看護学部、
4) 佐賀県医療的ケア児支援センター(株式会社ドアーズ)、
5) DC NETWORK 代表、6) DC NETWORK 呼吸チーム、
7) DC NETWORK 副代表
- 15:40～16:40 **K-20** AI と看護の未来：現場での活用とエシカルなアプローチ
○真嶋 由貴恵¹⁾³⁾、柚木 佐知子²⁾、中村 裕美子³⁾、
平野 加代子⁴⁾
1) 大阪公立大学 情報学研究科、2) 大阪医科薬科大学 看護学部、
3) 大阪公立大学 看護システム先端技術研究所、
4) 京都先端科学大学 健康医療学部 看護学科

第14会場(熊本市市民会館 2F 大会議室)

- 10:50～11:50 **K-21** 看護小規模多機能型居宅介護の未来：
実践と政策と研究の観点から
○福井 小紀子¹⁾、廣岡 佳代¹⁾、菅野 雄介¹⁾、福田 裕子²⁾、
山本 則子³⁾、田母神 裕美⁴⁾
1) 東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科、
2) まちのナースステーション八千代 むすんでひらいて、
3) 東京大学大学院 医学系研究科健康科学・看護学専攻、
4) 公益社団法人 日本看護協会
- 13:20～14:20 **K-55** 看護における「コア知識」開発について
○日下 修一¹⁾、野原 真理¹⁾、和田 佳子²⁾、嶋田 由枝恵³⁾、
箭内 彩也佳²⁾
1) 新潟薬科大学、2) 松蔭大学、3) 日本保健医療大学

第15会場(熊本市市民会館 2F 第3・4会議室)

- 10:40～11:40 **K-22** メンズヘルス看護をとともに拓く
～男性更年期障害について一緒に考えよう～
○丹治 史也¹⁾、南部 泰士²⁾、西本 大策³⁾、川尻 舞衣子⁴⁾
1) 秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻看護学講座臨床看護学分野、
2) 東京医療保健大学和歌山看護学部地域・在宅看護学、
3) 鹿児島大学医学部保健学科看護学専攻基幹看護学講座成人看護領域、
4) 東北大学大学院医学系研究科保健学専攻家族支援看護学講座
ウィメンズヘルス・周産期看護学分野
- 13:20～14:20 **K-23** 患者と家族への意思決定支援の方向性
一在宅での高齢者の暮らしと妊孕性温存療法の選択一
○那須 明美¹⁾、紙谷 恵子²⁾、金地 昌枝³⁾、林 信平⁴⁾、
伊東 由康⁵⁾、森山 美香⁶⁾、小野 聡子²⁾、秋鹿 都子⁷⁾、
田邊 ルミ⁸⁾、松本 啓子⁴⁾、伊東 美佐江²⁾
1) 山陽学園大学大学院看護学研究科、2) 山口大学大学院医学系研究科、
3) 地方職員共済組合 香川県庁診療所、4) 香川大学大学院医学系研究科、
5) 兵庫県立大学看護学部実践基礎看護講座看護病態学、
6) 神戸市看護大学療養生活看護学領域急性期看護学分野、
7) 島根大学医学部臨床看護学講座、8) 川崎医科大学総合医療センター
- 14:30～15:30 **K-24** 介入研究における生体反応計測の方法と実際
○掛田 崇寛¹⁾、田中 範佳²⁾
1) 川崎市立看護大学、2) 大阪公立大学大学院看護学研究科
- 15:40～16:40 **K-25** K市地域特性に応じた重層的支援体制整備プロジェクト 第3弾
～成功循環モデルからの介入考察～
○栗田 真由美¹⁾、操 華子¹⁾²⁾、梶山 千珠子²⁾
1) 静岡県立大学看護学部、2) 静岡県立大学大学院看護学研究科

- 9:30～10:30 **K-26** 「医療 DX」が急速に推進される今、看護実践の場で活躍できる看護師を育てるために「看護情報学」は何をどのように教えるか
○菖蒲澤 幸子¹⁾、小野 保²⁾、児玉 悠希³⁾、遠藤 良仁⁴⁾、岡田 みずほ⁴⁾
1) 岩手医科大学看護学部、2) 岩手医科大学教養教育センター、3) 東京情報大学看護学部、4) 岩手県立大学看護学部
- 10:40～11:40 **K-27** 看護学実習における教学マネジメントと教育 DX の新たな展開
○藤村 朗子¹⁾、宍戸 路佳¹⁾、小川 賀恵¹⁾、中村 博子²⁾、阿部 八千代²⁾、椎名 美智子³⁾、吉元 倫子⁴⁾、堀田 昇吾¹⁾、松山 妙子¹⁾、川島 悠¹⁾、荻田 明子¹⁾
1) 東京医療保健大学立川看護学部看護学科、2) 独立行政法人国立病院機構災害医療センター、3) 独立行政法人国立病院機構村山医療センター、4) 国家公務員共済組合連合立川病院
- 13:20～14:20 **K-28** 看護学実習における ICT の導入・活用と情報倫理—看護記録の DX 化への課題
○北得 美佐子¹⁾、石井 成郎³⁾、野島 敬祐²⁾、納谷 和誠¹⁾、相撲 佐希子⁴⁾
1) 東京医療保健大学和歌山看護学部看護学科、2) 京都橘大学看護学部看護学科、3) 一宮研伸大学看護学部、4) 修文大学看護学部
- 14:30～15:30 **K-29** 対話“患者虐待防止に向けて自分たちができること”
○片岡 三佳¹⁾、山内 彩香²⁾、佐藤 寧子³⁾、福田 久仁子⁴⁾、福嶋 美貴⁵⁾、夫 博美⁶⁾、安保 寛明⁷⁾
1) 三重大学大学院医学系研究科、2) 大阪医科薬科大学看護学部、3) 慶應義塾大学 SFC 研究所、4) 福山平成大学看護学部、5) 中部大学生命健康科学部、6) 大和大学保健医療学部、7) 山形県立保健医療大学保健医療学部
- 15:40～16:40 **K-30** 複合的大規模災害への備え：COVID-19大規模災害で疲弊した看護職者への総合的支援事業からの学び
○増満 誠¹⁾¹⁴⁾、松枝 美智子²⁾¹⁴⁾、脇崎 裕子³⁾¹⁴⁾、久保田 千景⁴⁾¹⁴⁾、西村 和美⁵⁾¹⁴⁾、江上 史子⁶⁾¹⁴⁾、餅田 敬司⁷⁾、丸本 典子⁸⁾、河添 こず恵⁹⁾¹⁴⁾、宮崎 初¹⁰⁾¹⁴⁾、山岡 由実¹¹⁾、齋藤 直毅¹²⁾¹⁴⁾、工藤 聡美¹³⁾¹⁴⁾、竹熊 千晶⁶⁾¹⁴⁾
1) 日本赤十字北海道看護大学、2) 星槎大学大学院教育学研究科修士課程、3) 純真学園大学保健医療学部看護学科、4) 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部救急救命学科、5) 日本赤十字九州国際看護大学、6) 熊本保健科学大学、7) 京都橘大学、8) 甲南女子大学、9) 株式会社 くますま たっくりハサポートセンター、10) 第一薬科大学、11) 大阪医科薬科大学、12) 沖縄県立精和病院、13) 医療法人社団翠会 行橋記念病院、14) 九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会

第17会場(熊本市市民会館 2F 第7会議室)

- 9:30～10:30 **K-31** 実践で活用できるホリスティックナーシングの理論と技
 一触れるケア、ハンドマッサージ
- 守田 美奈子¹⁾、定方 美枝子²⁾、内山 美枝子³⁾、田中 晶子⁴⁾、
 岡田 朱民⁵⁾、小濱 優子⁶⁾、中島 小乃美⁵⁾、樋口 佳栄¹⁾、
 植村 由美子⁷⁾、本江 朝美⁸⁾
- 1) 日本赤十字看護大学、2) 新潟薬科大学看護学部、
 3) 新潟大学大学院保健学研究科、4) 昭和大学保健医療学部看護学科、
 5) 佛教大学保健医療技術学部看護学科、6) 東京純心大学看護学部、
 7) 関東学院大学看護学部、8) 元横浜創英大学
- 10:40～11:40 **K-32** 「学生を対象とする研究」の倫理
 一倫理コンサルタントと共に経験を共有し対応策を
 検討してみませんか？一
- 有江 文栄¹⁾、大西 香代子²⁾、箕輪 千佳³⁾
- 1) 国立精神・神経医療研究センター、2) 名古屋市立大学、3) 上武大学
- 13:20～14:20 **K-33** 看護学基礎教育における Virtual Reality 教材の
 活用の現状と可能性
- 河村 奈美子¹⁾、伊藤 美樹子¹⁾、笠原 聡子¹⁾、辻村 真由子¹⁾、
 萩田 美穂子¹⁾、玉木 朋子¹⁾、山下 敬¹⁾、坂本 真優¹⁾、
 片寄 亮¹⁾、色摩 茉衣子¹⁾、田淵 紗也香¹⁾、児玉 豊彦²⁾、
 藤野 ユリ子²⁾、本武 敏弘²⁾
- 1) 滋賀医科大学医学部看護学科、2) 福岡女学院看護大学
- 14:30～15:30 **K-34** 誕生から30年 CNSの臨床実践におけるクリエイティビティ：
 九州・沖縄のCNS・管理・教育の立場から
- 倉持 裕子¹⁾、松枝 美智子²⁾、日高 艶子³⁾、神代 明美⁴⁾、
 植村 美紀⁵⁾、餅田 敬司⁶⁾、清田 由紀子⁷⁾、不動寺 美紀⁸⁾、
 増満 誠⁹⁾
- 1) 佐賀大学医学部附属病院、2) 星槎大学大学院修士課程、
 3) 聖マリア学院大学、4) 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院、
 5) 株式会社 夢、6) 京都橘大学看護学部 株式会社 日本看護サービス、
 7) 医療法人社団翠会 八幡厚生病院、8) 福岡赤十字病院、
 9) 日本赤十字北海道看護大学
- 15:40～16:40 **K-35** 地元創成看護学のIT活用探究
 一地域保健医療で「人に優しいIT化」を進める
 スウェーデンに学ぶ一
- 菅原 京子¹⁾、今野 浩之¹⁾、佐藤 志保¹⁾、栗田 敦子¹⁾、
 西村 ユミ²⁾、平澤 則子³⁾、高橋 直美¹⁾、望月 由紀⁴⁾、
 遠藤 恵子¹⁾、安保 寛明¹⁾、齋藤 愛依¹⁾、槌谷 由美子¹⁾、
 遠藤 和子¹⁾、沼澤 さとみ¹⁾
- 1) 山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科、
 2) 東京都立大学大学院人間健康科学研究科、
 3) 長岡崇徳大学看護学部看護学科、4) 東都大学幕張ヒューマンケア学部

- 9:30～10:30 **K-36** 意思決定プロセス共有のための方略
一価値観を明確にする『オタワ意思決定ガイド』を使ってみよう！
○青木 裕見¹⁾、大坂 和可子²⁾、青木 頼子³⁾、藤田 美保⁴⁾、
山本 加奈子¹⁾、江藤 亜矢子⁶⁾、端山 淳子⁷⁾、有森 直子⁵⁾、
中山 和弘¹⁾
1) 聖路加国際大学大学院看護学研究科、2) 慶應義塾大学看護医療学部、
3) 富山大学医学部看護学科、4) 昭和大学横浜市北部病院臨床研究支援室、
5) 新潟大学医学部保健学科看護学専攻、
6) MenoSmile / 小山嵩夫クリニック、7) 東海大学医学部看護学科
- 10:40～11:40 **K-37** リフレクションマッププログラム(RMP: 答えは自分の体験の中にある)におけるリフレクションの効果
○飯岡 由紀子、遠藤 まりえ
埼玉県立大学
- 13:20～14:20 **K-38** ACPを踏まえた事例の意思決定支援 OOVL表の作成体験と討論
○内橋 恵¹⁾、末武 友紀子²⁾、神田 由香²⁾、内山 弓枝³⁾、
岡本 三佳⁴⁾、北川 恵⁵⁾、林 真由美⁶⁾、姫野 雄太⁷⁾、
青山 ヒフミ⁸⁾
1) Nurture、2) 日本赤十字看護大学、3) 松本協立病院、4) 姫路大学、
5) 愛知県立医療技術大学、6) 群馬パース大学、7) 大分県立看護科学大学、
8) 千里金蘭大学
- 14:30～15:30 **K-39** 災害に伴う研究活動への影響：能登半島地震の調査をもとに
○西村 ユミ¹⁾、牛久保 美津子²⁾、大野 かおり³⁾、神原 咲子⁴⁾、
國江 慶子¹⁾、近藤 麻理⁵⁾、三浦 英恵⁶⁾
1) 東京都立大学、2) 群馬大学大学院、3) 兵庫県立大学、4) 神戸市看護大学、
5) 関西医科大学、6) 日本赤十字看護大学
- 15:40～16:40 **K-40** 誰もが落ち着いて過ごせる「居場所」づくりを推進するために：
東京都と大学の共同事業から
○富崎 悦子¹⁾、坂井 志麻²⁾、松浦 志野³⁾、深堀 浩樹¹⁾、
内山 映子¹⁾、真志田 祐理子¹⁾、山本 なつ紀¹⁾、大河原 啓文²⁾、
永田 智子¹⁾
1) 慶應義塾大学、2) 上智大学、3) 順天堂大学

交流集会

第2日目 12月8日(日)

第9会場(熊本城ホール 3F 中会議室 E1-2)

交流集会(12月8日)

- 9:30～10:30 **K-41** 複線径路・等至性アプローチ(TEA)の看護研究および実践における発展 —対象者理解・看護職理解のツールとして
○大川 聡子¹⁾、横山 直子²⁾、田中 千尋³⁾、林田 一子⁴⁾、大野 志保⁵⁾、中本 明世⁶⁾、小路 浩子⁷⁾
1) 関西医科大学看護学部、2) 立命館大学大学院人間科学研究科、3) 帝京大学福岡医療技術学部、4) 兵庫県立大学看護学部、5) 大阪公立大学大学院看護学研究科、6) 甲南女子大学看護リハビリテーション学部、7) 神戸女子大学看護学部
- 10:40～11:40 **K-42** 閃きと工夫があればできる楽(たの)Simulation
○船木 淳¹⁾、宮下 ルリ子²⁾、西村 礼子³⁾、野島 敬祐⁴⁾、橋本 侑美⁵⁾
1) 愛知医科大学、2) 県立広島大学、3) 東京医療保健大学、4) 京都橘大学、5) 名古屋女子大学
- 13:10～14:10 **K-43** 臨床的思考を育む学習環境デザイン
—臨床判断モデルとルーブリックの活用可能性—
○細田 泰子¹⁾、根岸 まゆみ²⁾、水引 智央¹⁾³⁾、北島 洋子⁴⁾、赤崎 美美⁵⁾、勝山 愛¹⁾、土肥 美子¹⁾、片山 由加里⁶⁾、松本 赳史⁷⁾
1) 大阪公立大学大学院看護学研究科、2) 静岡県立大学看護学部看護学科、3) 京都第二赤十字病院、4) 岐阜医療科学大学看護学部看護学科、5) 大阪医科薬科大学看護学部看護学科、6) 同志社女子大学看護学部看護学科、7) 東京都立大学健康福祉学部看護学科
- 14:20～15:20 **K-44** 妊婦の交通安全について考えよう
○立岡 弓子¹⁾、土川 祥¹⁾、大江 良子¹⁾、河村 奈美子²⁾
1) 滋賀医科大学臨床看護学講座(母性・助産)、2) 滋賀医科大学公衆衛生看護学講座
- 15:30～16:30 **K-45** デジタルって何だろう?
～看護に役立つデジタル技術～
○鈴木 智恵子¹⁾、米満 潔²⁾、菊原 美緒³⁾、合田 友美⁴⁾、田中 浩平⁵⁾、水戸 優子⁶⁾、ウイリアムソン 彰子⁷⁾、本間 典子⁹⁾、高島 真美⁸⁾、鮫島 輝美⁸⁾
1) 佐賀大学医学部、2) 佐賀大学全学教育機構、3) 名桜大学人間健康学部、4) 千里金蘭大学看護学部、5) 東京工科大学医療保健学部、6) 神奈川県立医療福祉大学保健福祉学部、7) 神戸大学医学部附属病院、8) 関西医科大学看護学部、9) 国立看護大学校

第10会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B1)

- 9:30～10:30 **K-46** 看護基礎教育における排泄ケアの技術教育の検討
～臨地と教育の技術格差を埋めるためには
○平野 加代子¹⁾、村田 優子¹⁾、真嶋 由貴恵²⁾
1) 京都先端科学大学 健康医療学部 看護学科、2) 大阪公立大学 情報学研究所
- 10:40～11:40 **K-47** 知的障がい(知的発達症)のある人々の
結婚・妊娠・出産・子育て支援に関する現状と課題
○杉浦 絹子¹⁾、藤澤 和子²⁾、田中 恵美子³⁾
1) 西南女学院大学、2) びわこ学院大学、3) 東京家政大学
- 13:10～14:10 **K-48** 専門職としてふつうに「きくこと」と「はなすこと」
ーリフレクティング・プロセスの体験ー
○末安 民生¹⁾、西池 絵衣子²⁾
1) 佛教大学保健医療技術学部、2) 兵庫県立大学看護学部
- 14:20～15:20 **K-49** 国際保健政策に関わる看護人材の育成についての検討
○五十嵐 久美子¹⁾、奥田 清子²⁾、須藤 恭子³⁾、安西 恵梨子⁴⁾
1) 国立保健医療科学院、2) 厚生労働省大臣官房国際課、3) 国立看護大学校、
4) 日本看護協会
- 15:30～16:30 **K-50** 精神科領域の未来を見据えた ICT 活用について考える：
AI の導入と活用
○中村 創¹⁾、武用 百子²⁾
1) TOKINO AIMS 株式会社、2) 大阪大学大学院

第11会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B2)

- 9:30～10:30 **K-51** 神戸市看護大学における地元創成看護学教育の展開について
○岩本 里織、渋谷 幸、丸尾 智美、山下 正、内山 孝子、
二宮 啓子、畑中 あかね、田中 晴佳、池田 智子、森山 美香、
秋定 真有
神戸市看護大学
- 10:40～11:40 **K-52** 病院から訪問看護サービスへのアクセシビリティを高める
看護の挑戦
○松永 早苗¹⁾、石原 美和²⁾、岩崎 理佳³⁾、樋口 幸子⁴⁾、
柴田 三奈子⁵⁾、佐藤 直子⁶⁾、中村 由佳¹⁾、大場 紅莉⁷⁾
1) 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター、
2) 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学研究所、
3) 社会福祉法人恩賜財団済生会唐津病院看護部、
4) 社会福祉法人恩賜財団済生会本部、5) 株式会社ラピオン、
6) 西武文理大学看護学科、7) 一般社団法人すこやか在宅看護センター荒川

- 13:10～14:10 **K-53** 集中治療後自宅退院患者の移行期のケアおよび
在宅医療・在宅ケアの現状と課題
○瀧口 千枝¹⁾、島村 敦子¹⁾、松井 憲子²⁾、英 香代子³⁾、
山内 典子⁴⁾、鳥田 美紀代¹⁾、高橋 良幸¹⁾、水流添 秀行¹⁾、
笠岡 秀一¹⁾、菅谷 綾子¹⁾、畑中 佳子¹⁾、鈴木 裕子¹⁾、
矢野 みなみ¹⁾、佐瀬 真粧美¹⁾、日高 紀久江¹⁾、臼井 雅美¹⁾
1) Toho-university、2) 東北大学病院、
3) 匠瑳市訪問看護ステーションつばきの里、4) 東京女子医科大学病院
- 14:20～15:20 **K-54** 学生と共につくる「アウトカム基盤型教育(OBE)」
ーYCU『キャリア0.』を活用したキャリア形成の展開ー
○佐藤 政枝、佐藤 みほ、仁井田 裕美、飯島 由理子、
田中 涼子
横浜市立大学医学部看護学科

第12会場(熊本城ホール 3F 中会議室 B3)

- 9:30～10:30 **K-56** 今こそ取り組むプレコンセプションケア
○坂上 明子¹⁾、上澤 悦子²⁾、郷司 律子³⁾
1) 武蔵野大学看護学部、
2) 英ウィメンズクリニック・大阪信愛学院大学
生殖看護認定看護師教育研修センター、
3) 大阪信愛学院大学看護学部
- 10:40～11:40 **K-57** がん看護分野のアドバンスセルフケア支援
ーワイヤレスエコーで実践するリンパ浮腫エコーアセスメントー
○臺 美佐子¹⁾、松本 智里¹⁾、宮崎 梓²⁾³⁾、紺家 千津子¹⁾³⁾
1) 石川県立看護大学 成人・老年看護学講座、
2) 石川県立看護大学大学院 博士後期課程、
3) 石川県立看護大学附属 看護キャリア支援センター
- 13:10～14:10 **K-58** VRを活用した地域と連携した減災教育の試み
ーICT デバイスの未来への展望ー
○木村 涼平¹⁾、吉原 駿¹⁾、福島 綾子¹⁾、原田 紀美枝¹⁾、
宇都宮 真由子³⁾、梶原 弘平¹⁾、中山 晃志¹⁾、伊藤 明子²⁾、
櫻本 秀明¹⁾
1) 日本赤十字九州国際看護大学、2) 日本赤十字豊田看護大学、
3) 前 日本赤十字九州国際看護大学
- 14:20～15:20 **K-59** AI 模擬患者で看護診察・コミュニケーションスキルを磨く
ー看護で AI を利用する可能性を探る
○平尾 明美、伊藤 明子、前田 晃史、杉本 明子、山本 純子、
小林 麻衣
千里金蘭大学

- 15:30～16:30 **K-60** 医療的ケア児の地域生活を支える多職種人材育成について考える
○渡邊 理恵¹⁾、山本 直子²⁾、水落 裕美¹⁾、山下 寛子¹⁾
1)久留米大学、2)長崎県立大学

第15会場(熊本市民会館 2F 第3・4会議室)

- 9:30～10:30 **K-61** JANS 国際活動推進委員会主催
新たにスタートした国際メンターシップ・プログラムって何？
メンター、メンティーに聞いてみよう
○池田 真理¹⁾、竹之内 沙弥香²⁾、操 華子³⁾、中村 美鈴⁴⁾、
金井 Pak 雅子⁵⁾、グレッグ 美鈴⁶⁾、高井 ゆかり⁷⁾、
成瀬 和子⁸⁾、宮本 有紀¹⁾、村本 美由希¹⁾、柳澤 里子⁹⁾
1) 東京大学大学院、2) 京都大学大学院、3) 静岡県立大学、
4) 名古屋市立大学大学院、5) 関東学院大学、6) 名城大学大学院、
7) 群馬県立県民健康科学大学、8) 東京医科大学、9) 愛知県立大学
- 10:40～11:40 **K-62** 看護の場でのネガティブな感情と価値観
ーアディクション看護に関する話題提供とグループー
○寶田 穂¹⁾、茅喜田 恵子²⁾、西山 直毅¹⁾
1) 武庫川女子大学、2) 岐阜保健大学
- 13:10～14:10 **K-63** ケアガイドラインの作成・普及・活用方法の検討
ー日本助産学会作成助産ガイドラインの紹介ー
○増澤 祐子¹⁾⁸⁾、上田 佳世²⁾⁸⁾、臼井 由利子³⁾⁸⁾、江藤 宏美⁴⁾⁸⁾、
竹下 舞⁶⁾⁸⁾、豊本 莉恵⁶⁾⁸⁾、西野 友子⁵⁾⁸⁾、福澤 利江子⁵⁾⁸⁾、
堀内 成子¹⁾⁸⁾、安達 久美子⁷⁾⁸⁾
1) 聖路加国際大学大学院、2) 奈良県立医科大学、3) 東京大学大学院、
4) 長崎大学、5) 成育医療研究センター、6) 京都大学大学院、
7) 東京都立大学、8) 日本助産学会ガイドライン委員会
- 14:20～15:20 **K-64** 新人看護師と患者のコンフリクト対応トレーニングとしての
カードゲームの開発と活用
○西尾 ゆかり¹⁾、宇野 真由美²⁾、藤永 新子¹⁾、原田 雅義¹⁾
1) 四條畷学園大学、2) 京都看護大学
- 15:30～16:30 **K-65** 3D モデリングを活用した看護ケア用品開発の
デザインプロセスの検討と看護教材作成に向けた可能性
○林 静子、川口 寛介、寺井 孝弘、竹口 将志
富山県立大学看護学部

第16会場(熊本市市民会館 2F 第5・6会議室)

- 9:30～10:30 **K-66** 高齢者施設における看取りケアに向けた ACP と看護職の役割
 ○佐々木 晶世¹⁾、廣岡 佳代²⁾、五十嵐 歩³⁾、二宮 彩子⁴⁾、
 金田 明子⁵⁾
 1) 公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団、
 2) 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所在宅・緩和ケア看護学分野、
 3) 東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 高齢者在宅長期ケア
 看護学分野、
 4) 城西国際大学看護学部、5) 横浜市立大学医学部看護学科
- 10:40～11:40 **K-67** 学生と臨床をつなぐ Situation-based training
 ー患者中心の看護実践を行うための教育方法の検討ー
 ○原沢 のぞみ、佐藤 由紀子、桑原 亮、鈴木 香緒理、申 千定、
 原 三紀子
 東邦大学
- 13:10～14:10 **K-68** 今、看護をどのように伝えるべきか
 ー市民が看護を魅力ある職業として知るためにー
 ○大和田 信行¹⁾、藤澤 雄太²⁾
 1) 東京医科大学病院、2) 国立看護大学校
- 14:20～15:20 **K-69** 看護系大学における組織的な学習支援
 ○夏原 和美、原 三紀子、加藤 知子、酒井 美香、鈴木 香緒理、
 小坂 志保、坂本 美佐子、寺本 千鶴子、天野 里奈、成澤 明
 東邦大学看護学部
- 15:30～16:30 **K-70** 「看護の力」としてタッチケアのこれからについて考える
 九州から発信！ヒーリングタッチの活用事例報告
 ○草村 淳子¹⁾、大木 恵美子²⁾、近藤 浩子³⁾、中村 美香³⁾、
 八木原 ひなた³⁾
 1) 宗教法人 聖フランシスコ病院、2) 認定こども園 錦ヶ丘プラス+、
 3) 群馬大学大学院保健学研究科

第17会場(熊本市市民会館 2F 第7会議室)

- 9:30～10:30 **K-71** DX による再拡張する臨地実習の可能性
 ー統合実習における夜勤実習の取り組みー
 ○齋藤 貴子、荻原 麻紀、佐藤 美恵子
 日本赤十字秋田看護大学

- 10:40～11:40 **K-72 急性・重症患者の回復をどう評価していますか？
—新評価指標の開発と実臨床への応用—**
○中村 美鈴¹⁾、阿久津 美代²⁾、吉田 紀子³⁾、宇都宮 明美⁴⁾、
明石 恵子¹⁾
1)名古屋市立大学大学院看護学研究科、2)自治医科大学附属病院看護部、
3)獨協医科大学病院看護部、4)関西医科大学看護学部
- 13:10～14:10 **K-73 精神看護学におけるシミュレーション教育の可能性**
○本武 敏弘¹⁾、西 将希²⁾、葛島 慎吾³⁾、小倉 圭介⁴⁾、
則村 良⁵⁾、神澤 尚利⁶⁾、藤野 ユリ子¹⁾
1)福岡女学院看護大学 看護学部 看護学科、
2)帝京大学 医療技術学部 看護学科、
3)宮崎県立看護大学 看護学部 看護学科、
4)順天堂大学医学部附属浦安病院 メンタルクリニック、
5)青溪会 駒木野病院 看護部、6)東京都立大学 健康福祉学部 看護学科
- 14:20～15:20 **K-74 学生のもやもやが「これでいいんだ」に変わる教育を考える
—体験を看護の知に小児看護学実習での工夫—**
○西田 志穂¹⁾、西村 実希子²⁾、橋本 侑美³⁾
1)共立女子大学看護学部、2)帝京科学大学 医療科学部 看護学科、
3)名古屋女子大学健康科学部看護学科
- 15:30～16:30 **K-75 未来を担う看護師へ
—問う力、考える力、暗黙知を核とした教育戦略とは—**
○田村 美子¹⁾、二重作 清子²⁾、実藤 基子³⁾、久木原 博子⁴⁾
1)福山平成大学看護学部、2)前姫路独協大学看護学部看護学科、
3)園田学園女子大学人間健康学部人間看護学科、
4)国際医療福祉大学福岡保健医療学部看護学科

第18会場(熊本市市民会館 2F 第9会議室)

- 9:30～10:30 **K-76 日本型対話促進ツールとして開発したLet's Talk Card[®]の
活用を試みて：実用可能性の検討**
○長江 弘子¹⁾、谷垣 静子²⁾、坂井 志麻⁴⁾、岡田 麻里³⁾、
横溝 珠美³⁾、仁科 祐子⁵⁾、乗越 千枝⁶⁾、照井 レナ⁸⁾、
彦 聖美⁷⁾、小池 愛弓⁹⁾、中村 円¹⁰⁾
1)亀田医療大学、2)岡山大学、3)香川県立保健医療大学、4)上智大学、
5)鳥取大学、6)四天王寺大学、7)公立小松大学、8)日本医療大学、
9)東京保健医療大学和歌山看護学部、10)札幌医科大学
- 10:40～11:40 **K-77 訪問看護師版「暴力のKYT(危険予知訓練)」の活用を目指す
ワークショップ ～在宅ケアにおける暴力対策を考える～**
○武 ユカリ¹⁾、三木 明子²⁾
1)森ノ宮医療大学、2)関西医科大学

- 13:10～14:10 **K-78** 看護基礎教育へのエコー技術演習の導入について考えよう！
 ○竹原 君江¹⁾、村山 陵子¹⁾、樋之津 淳子²⁾、阿部 麻里³⁾、
 四谷 淳子⁴⁾、松井 優子⁵⁾、高木 良重⁶⁾、巻野 雄介⁷⁾、
 鈴木 美穂⁸⁾、村井 孝子⁹⁾
 1) 藤田医科大学保健衛生学部、2) 札幌市立大学看護学部、
 3) 東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻、
 4) 福井大学学術研究院医学系部門、5) 公立小松大学保健医療学部、
 6) 福岡大学医学部看護学科、7) 日本赤十字豊田看護大学、
 8) 慶應義塾大学看護医療学部、9) 純真学園大学保健医療学部看護学科
- 14:20～15:20 **K-79** 臨床実習プラットフォーム「F. CESS Nurse」を活用した
 学内演習・臨地実習の取り組み
 ○北野 華奈恵、川口 めぐみ、青木 未来、四谷 淳子、
 佐藤 大介、長谷川 智子
 福井大学学術研究院医学系部門 看護学領域
- 15:30～16:30 **K-80** 医療従事者・医療系学生の睡眠問題への挑戦：
 看護職・看護学生の睡眠について考える
 ○木村(萱場) 桃子¹⁾、咲間 妙子²⁾、片山 典子³⁾、石塚 真美⁴⁾、
 長谷川 陽子⁵⁾
 1) 筑波大学医学医療系(日本学術振興会特別研究員)、
 2) 帝京大学医療技術学部臨床検査学科、3) 湘南医療大学大学院、
 4) 国際医療福祉大学成田看護学部、5) 常磐大学看護学部看護学科